

平成28年度 地球温暖化対策の取り組み実績

| | 団体名 | 事業の名称 | 実施月日 | 新規継続区分 | 実施場所 | 事業概要 |
|---|------------------|-----------------|---|--|---|--|
| 1 | 川崎工業振興倶楽部 | 会員企業への広報活動 | 毎月 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成24年より) | | CCかわさき・エコちゃんずマガジン を毎回当倶楽部ホームページにて全文掲載した。他にCC川崎エコ会議シンポジウムの開催案内の告知や川崎市省エネメニューの案内を行った。 |
| | | 事務所内エコ活動 | 毎月 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成14年より) | 川崎工業振興倶楽部 | 事務所は川崎市産業振興会館8階(川崎市観光協会と同一フロア)にあり会員は在席していない。節電対策は川崎市産業振興会館の方針に準している。会員企業は各企業の「地球温暖化対策・節電対策」を実施。事務所内個々には照明、PC、プリンターの節電を行っている。 |
| 2 | 川崎市地球温暖化防止活動センター | 月ごとテーマの展示と講座 | 4月～3月 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より) | CCかわさき交流コーナー他 | 毎月、食、水、エネルギーなど、テーマを設定し、展示を行うとともに、講座を開講。夏休みと春休みには、小学生向けに、環境体験教室、工作教室を、市民団体・事業者の協力を得て、教室を開催。 |
| | | 第4回かわさき環境フォーラム | 12月17日 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成25年より) | 高津市民館11階、武蔵溝ノ口駅周辺 | 市民団体、事業者、行政各部署等の協力を得て、活動紹介、小学生・大人向けの講座・教室開催、小学生の絵画掲示などを実施。 |
| | | うちエコ診断 | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より) | ご家庭、イベント会場、CCかわさき交流コーナー | 家庭の省エネ、CO2削減を進めるため、電気・ガスのエネルギー使用料、家電製品の使い方から、その家庭に合わせたアドバイスをうちエコ診断士が行う。 |
| | | 学校向けの環境出前授業 | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より) | 市内小学校、県内学校 | 川崎市地球温暖化防止活動推進員のプロジェクトが中心となって、センターと連携しながら、地球温暖化、節電、エコな買物、ごみ3R、自然エネルギーなどの内容で、市内小学校、県内で出前授業を実施。 |
| 3 | 川崎信用金庫 | 照明器具の更新 | 7月、8月、10月 | <input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成 年より) | 新羽支店、京町支店、綱島支店、鹿島田支店 | Hf型(省エネ型)照明器具への更新を実施した。 |
| | | 空調機の更新 | 8月、10月、2月 | <input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成 年より) | 加瀬支店、武蔵中原支店、綱島支店、六ッ川支店、新百合ヶ丘、本店1階・4階・地下3階 | 省エネ型空調機への更新を実施した。 |
| | | クールビズ、ウォームビズの実施 | クールビズ(5月1日～10月31日) ウォームビズ(12月1日～3月31日) | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成19年より) | 全店 | クールビズでは空調の室温を原則28度、ウォームビズでは20度以下とすることを継続し、節電に努める。 |
| | | 照明の間引き | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より) | 全店 | 照明の50%程度の間引きを継続実施することで節電に努める。 |

平成28年度 地球温暖化対策の取り組み実績

| | 団体名 | 事業の名称 | 実施月日 | 新規継続区分 | 実施場所 | 事業概要 |
|---|------------|--|--------------------------------------|--|-----------------|--|
| 4 | NEDO | 温室効果ガス排出抑制に向けた取組 ①オフィスの省エネルギー対策（照明(LED)の間引き消灯、未使用時のOA機器の電源オフの励行他) ②クールビズ、ウォームビズの推進 | ①通年 ②クールビズ（5月～10月）、ウォームビズ（11月～3月） | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より) | オフィス執務室内 | 温室効果ガス排出抑制に向けた取組を継続して実施した。 ①オフィスの省エネルギー対策・・・ ・照明(LED)の執務時間中の間引き消灯、昼休み中の全消灯、未使用時のOA機器の電源オフの励行等実施した。 ・シンククライアントPCの切替に伴う情報処理機器の性能の向上により、OA系の電力消費量について約4割削減した。 ・内部会議や打合せについてペーパーレス化の取り組みを徹底し、複合機の利用及び用紙使用量について約4割削減した（ノートPCを用いた会合を徹底。また、複合機の数削減）。 ②クールビズ、ウォームビズの推進・・・ ・クールビズ（5月～9月）、ウォームビズ（11月～3月）の取組を実施。夏季、冬季の室温設定の基準を設け、服装面等での工夫を励行した。 |
| 5 | 川崎市工業団体連合会 | エコ化事業補助金の会員向け説明の実施 | 6月～ | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成26年より) | 川崎市産業振興会館 | 当工業団体総会等において、外部委員会活動の報告等として同制度の説明を行い、周知を図る。 |
| | | ホームページ等を通じた。節電・省エネ支援事業の紹介。 | 6月～ | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より) | 当会ホームページ等 | 国や川崎市から節電対策が示された場合や、省エネ等に関する補助事業等について、当会の会合やメール、ホームページにより、会員への周知を引き続き行い、節電・省エネ対策を呼びかけていく。 |
| | | 事務所節電の実施。 | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より) | 川崎市産業振興会館内当会事務室 | ・昼休みの全消灯 ・必要時以外の事務室50%消灯などにより事務所の節電に努める。 |
| | | 啓発リーフレットなどがあるときは、会員への周知の協力 | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より) | 川崎市産業振興会館ほか | 事務室への掲出および会議等での配布した。 |
| 6 | JFEスチール(株) | 製造プロセスにおける先進技術の導入による省エネルギーの推進 | 平成27年度 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より) | 東日本製鉄所（京浜地区） | 生産動向・電力需給見通しを見極め、有効な取組みを実施 ・高効率モーター導入による電力使用量削減 ・製造プロセス新技術導入による省エネルギー |
| | | 節電対策の推進 | 平成27年度 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より) | 東日本製鉄所（京浜地区） | 継続的に有効な節電対策を実施 ・クールビズ期間の拡大 ・廊下の消灯 ・空調温度の適正化 ・昼休みの消灯・OA機器停止 |

平成28年度 地球温暖化対策の取り組み実績

| | 団体名 | 事業の名称 | 実施月日 | 新規継続区分 | 実施場所 | 事業概要 |
|---|-------------------|-----------------------------------|--------|---|-------|---|
| 7 | 日本電気株式会社 玉川事業場 | 9号館スマートビル化 推進 | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成24年より) | 玉川事業場 | 9号館を設備リニューアルに併せてスマートビル化構築実施。 導入した設備を継続運用。 ・人検知連動による空調制御 ・LED照明制御システム ・高効率受電設備の更新 ・Low-Eガラス ・外壁遮熱塗料による断熱強化 ・太陽光発電、小型風力発電の創エネルギー設備 ・中型蓄電池導入(164kWh) |
| | | 照明LED化 | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 | 玉川事業場 | 事業場LED化 ・約7000灯の蛍光灯をLED化 |
| | | 節電対策の推進 | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 | 玉川事業場 | ①空調・熱源の省エネチューニング改善 ・空調機チューニング 温度・運転時間・間引き運転見直し OAC空調・VAV制御調整 ・冷凍機設定温度変更 ②ベース照明の省エネ ・照明間引き ・照明タイマーの運用改善 ③ドライエアーの効率運転(ドライヤー小型化) ④マシン室サーバー空調機台数削減 ⑤エレベータ運転台数削減 ⑥セントラル空調機の運転時間短縮 |
| | | 省エネ節電啓発活動 | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 | 玉川事業場 | ①クールビズ(5~10月)、ウォームビズ(11~3月) ②省エネ委員会開催(2回/年)による情報展開 ③省エネ月間イベント開催(講演会、パネル展示) |
| 8 | 株式会社東芝 浜川 崎工場 | 設備投資による省エネ施 策の展開 | 左記記載 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より) | 事業場内 | SF6ガス回収装置老朽更新(2016/8月)、校正室温湿度管理装 置更新(2016/8月)などの省エネ投資を実施。 |
| | | ピーク予測に基づいた 生産方式見直しによる 施策の展開 | 年間を通じて | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より) ※震災以降 | 事業場内 | 集中生産による電気炉の期間停止(稼働日換算:48日間)、蒸気 配管の補修および蒸気供給の計画停止(3日間)、大電力使用試験 の夜間へのシフト化などピーク予測に基づいた生産方法の柔軟な 変更による省エネを実施した。 |
| | | 全員参加型の省エネ施 策の継続実施 | 年間を通じて | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より) | 事業場内 | ・節電対策として従来より継続している省エネパトロールの強 化、エネルギー多使用設備の運転方法見直し、工場長メッセー ジの発信(6月:環境月間、2月:省エネ月間)、電力使用量可視 化(工場正門に電子掲示板にて掲示)、一斉退社日/臨出無し日 徹底などによる従業員意識の高揚、空調抑制(夏28℃、冬1 8℃)、照明の間引き、個人PCの電源停止/エコモード設定、 クールビズ(5/1~9/30)、ウォームビズ(冬季)など、全員参 加型の取り組みを実施した。 |

平成28年度 地球温暖化対策の取り組み実績

| | 団体名 | 事業の名称 | 実施月日 | 新規継続区分 | 実施場所 | 事業概要 |
|----|---------------|-------------|---------------------|--|--|--|
| 9 | 富士通株式会社 川崎工場 | グリーン電力 | 平成28年4月 平成28年12月 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成20年より) | 富士通フェスティバル春まつり川崎 富士通フェスティバルイルミネイト川崎 | 構内を開放し、一般の皆様をお招きするイベントで使用する電力にグリーン電力（風力）を使用。 |
| | | 食と農業教育 | 平成28年7月 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成28年より) | 宮内小学校 | 弊社関係会社富士通ホーム&オフィスサービスが福島県会津若松市で展開する「会津若松Akisaiやさい工場」での取り組みを通じて、近隣小学校児童生徒の皆さんに、未来の農業を考え、食と農業と環境について学習していただきました。 |
| | | 栗木山王山緑地保全活動 | 平成28年6月 平成28年11月 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成24年より) | 栗木山王山特別緑地保全地区 | 川崎市が保有する栗木山王山特別緑地保全地区（麻生区）において、保全管理計画の策定から川崎市と協働でし、社員ボランティアによる荒廃林の手入れ作業、独自ICTを活用した生物調査等を行い、良好な里山への再生を行う。 |
| | | 出前授業 | 平成28年9月 平成28年10月 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成24年より) | 宮内小学校 新城小学校 | 地球環境問題の改善のために、今できることだけでなく、将来の仕事の中での環境活動を行う事の重要性に気づいてもらいます。また、子どもたちの環境に関する職業観を広げ、幅広い職業観を育成します。この授業を通して自分のなりたい将来の仕事の中でどのような環境活動ができるかを考えていただきました。 |
| | | エレベーター更新 | 平成29年2月 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成27年より) | 川崎工場 | 既存エレベーターを最新型に更新するとともに、管理方法の変更を行い消費電力の削減を行った。 |
| 10 | 味の素株式会社 川崎事業所 | 無駄のない資源の利用 | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より) | 川崎工場各課 | 【施策】 「収率アップ」、「トラブルに伴う廃棄物の削減」「省エネ」など事業活動における資源を削減する目標を課毎に設定し取り組む。 |
| | | 技術開発支援、事業支援 | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より) | 研究所内全域 | 【施策】 技術開発や基礎研究などを通して環境貢献する。 例えば、少ない資源で生産できる技術開発など。 |

平成28年度 地球温暖化対策の取り組み実績

| | 団体名 | 事業の名称 | 実施月日 | 新規継続区分 | 実施場所 | 事業概要 |
|----|----------------------|---------------------------|------|---|---------------------------|--|
| 11 | 東京電力パワーグリッド株式会社 川崎支社 | 川崎火力発電所の高効率発電（MACCⅡ）の運転開始 | 通年 | <input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成 年より) | 千鳥町 | ○総発電出力 342万KW ・1号系列1, 2, 3軸、 2号系列1軸 1500℃級コンバインドサイクル（MACC） 出力：50万KW×4軸、 熱効率：59% ・2号系列2, 3軸 1600℃級コンバインドサイクル（MACCⅡ） 出力：71万KW×2軸、 熱効率：61% ○2号系列2, 3軸のMACCⅡの運転開始により、燃料使用料およびCO2排出量ともに従来型LNG火力に比べて約30%削減。 |
| | | 川崎火力発電所の蒸気供給事業 | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より) | 千鳥町 | 川崎火力発電所の高効率発電プロ<平成28年度実績> ○省エネルギー量（原油換算） 約2.2万KL/年 ○CO2削減量 約5.1万t/年 |
| | | 大規模太陽光発電設備（メガソーラー）の利用推進 | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より) | 浮島、扇島 | 大規模太陽光発電設備（メガソーラー）の利用推進により、CO2排出量の削減。 ○浮島太陽光発電所 CO2削減量 約5000t/年 ○扇島太陽光発電所 CO2削減量 約8000t/年 |
| | | 事業所内での省エネ・節電の取り組み | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より) | 東京電力グループ各社の全ての施設および関係会社施設 | 電力需給の逼迫が予想される夏期・冬期において、安全面・環境衛生面に配慮しつつ省エネ・節電を実施。 ○空調設定温度の管理（夏期：28℃、冬期：19℃） ○エレベーターの間引き運転および近隣階への階段利用 ○業務に支障のない範囲で照明の消灯、昼休みの消灯 等 ○OA機器の省エネ機能の活用 ○クールビズ、ウォームビズの実施 |

平成28年度 地球温暖化対策の取り組み実績

| | 団体名 | 事業の名称 | 実施月日 | 新規継続区分 | 実施場所 | 事業概要 |
|----|------------------|--|------|---|--------------------------|--|
| 12 | 東京ガス株式会社 川崎支店 | 1. エネルギー・環境に関する情報の提供 -①エネルギー・環境に関する学校教育支援活動 | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より) | 川崎市立小・中学校 | 当社の地域社会貢献の一つである出張授業（社員が学校にお伺いして企業ならではの知見・教材を提供しながら行う授業）においてエネルギー・環境に関する学校教育支援活動を実施。 28年度は①育むエコ食②燃料電池③くらしを支えるエネルギー、の3つのプログラム（注参照）を通して、川崎市内の小学校69クラス、中学校8クラスの児童および先生方に対して、エネルギーや環境問題に関して気づきを促し、その解決に向けた理解促進を図った。 注) ①育むエコ食：買い物から調理、片付けにいたる一連の流れを通して、環境に配慮した食生活を紹介 ②燃料電池：地球温暖化を防ぐための最新の発電技術「燃料電池」を紹介 ③くらしを支えるエネルギー：私たちの生活に欠かせないエネルギー「都市ガス」について紹介（「都市ガスの歴史」「都市ガスが家庭に届くまで」「ガス会社の仕事」の3テーマ） |
| | | -②エネルギー・環境に関する研修会等の開催 | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より) | 川崎市立の小学校・中学校 | 「地球おいしいエコ・クッキング」講座（川崎市環境局様と共催）を小中学校6校のPTA・120名の保護者の方へ実施。また、教職員や給食調理員に対するエコ・クッキング研修会も実施し、環境に配慮した食生活の啓蒙を行った。 |
| | | -③地域イベントでのPR | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より) | 川崎市内の公共施設 | かわさきサイエンスチャレンジ（8/20）、川崎国際環境技術（2/17）など地域のイベントで「燃料電池」の出張授業（1-①参照）プログラムを実施することなどを通して、広く地域社会に対する環境啓蒙活動を実施した。 また、多摩区エコフェスタ(8/1)、さいわい子どもエコフェア(8/4)、中原区地球温暖化防止PR(8/6)、川崎区福祉まつり（11/26）など地域エコイベントにて、ガス管の廃材を使った万華鏡作りや間伐材を使ったコースター作りを実施し、都市ガス事業におけるリサイクルの取り組みや東京ガスの地球温暖化への取り組みを紹介した。 |
| | | -④地域での講演 | 1回 | <input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成 年より) | 東京ガス扇島LNG基地 | 5/23神奈川新聞社共催で市民の方々に東京ガス扇島LNG基地見学会を実施した際、川崎市職員の方に講師を依頼し「水素社会の実現に向けた川崎市の取り組み」について講演会を実施した。 |
| | | 2. 事業所内の取り組み -①オフィスでの省エネ・節電の取り組み | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より) | 東京ガスグループ（東京ガス・関係会社・協力企業） | 電力需給が逼迫する夏期・冬期においては、省エネ・節電強化期間として、以下の取り組みを実施。 【業務・安全衛生上の支障がなく、無理をしない範囲での省エネ・節電】 ●照明・空調の適正管理（昼休みを含む不要時および不要箇所の消灯、階段利用の奨励、空調時間・空調温度の適正管理等） ●クールビズ・ウォームビズの実施 |
| | | -②資源循環の推進の取り組み | | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より) | 東京ガスグループ（東京ガス・関係会社・協力企業） | ●紙ごみの削減と資源化率の維持向上 ●裏紙使用の徹底およびペーパーレス化 ●ゴミの分別ルールへの順守 |

平成28年度 地球温暖化対策の取り組み実績

| | 団体名 | 事業の名称 | 実施月日 | 新規継続区分 | 実施場所 | 事業概要 |
|----|------------------------|-------------------------|-----------------|--|-----------------------|---|
| 13 | JXTGエネルギー (株) 川崎製油所 | 高性能エアコンの導入 | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より) | 社内 | 高性能のエアコンディショナーを導入し省エネルギーに取り組んでいる。 |
| | | 川崎国際環境技術展 出展 | 2/16・17 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より) | とどろきアリーナ | 川崎市主催「川崎国際環境技術展2017」へ参加・ブース出展し、環境への取り組みを紹介した。 |
| | | 省エネルギーの推進 | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より) | 工場・事務所 | 毎月エネルギー管理委員会を開き、エネルギー使用状況をモニタリングし省エネ運転への改善活動を行っている。 |
| | | CO2の有効活用 | 10月より | <input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成 年より) | 工場 | 石油製品に付随して発生し大気へ放出していたCO2を回収し、ドライアイスとして有効活用を図ることにより、地球温暖化防止に取り組んでいる。 |
| 14 | 一般社団法人 川崎 市商店街連合会 | 商店街が所有する街路 灯のLED化の推進 | 平成28年度 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より) | 市内商店街7カ所 | 商店街が所有する街路灯のLED化を推進し、28年度は7商店街で改修工事を図り、電気料とCO2排出量の大幅な削減に努めた。 |
| 15 | 川崎新エネルギー振 興協会 | 総合防災訓練への出展 | 8月28日 | <input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成 年より) | 多摩川河川敷 | 本イベントに出展し、災害発生時でも電力を確保できる蓄電池等を紹介することにより、市民の防災意識を高めるとともに、新エネルギーについて知名度を高めた。 |
| | | 視察研修会の実施 | 11月18日 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成20年より) | 川崎マリエン、千代 田化工建設(株) | 会員企業の新エネルギーに関する知見をさらに拡充し、新エネルギー産業の振興につなげるため、川崎マリエンにあるCO2フリー水素蓄電池のH2Oneと千代田化工建設の水素発電実証デモプラントを見学した。 |
| | | 講習会の実施 | 12月5日、3月27 日 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成19年より) | 川崎市産業振興会館 | 電気工事施工業者を対象に蓄電池の施工ID取得セミナーや営業講習会を実施した。 |
| | | 住宅相談会への出展 | 12月4日 | <input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成 年より) | 多摩区役所 | 本イベントに出展し、エコ住宅の知名度向上に努めた。 |
| | | 川崎国際環境技術展 2017への出展 | 2月16,17日 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成20年より) | とどろきアリーナ | 市内環境産業を市内外に発信する市内最大規模の国際展示会に出展し、当協会の取組情報を紹介することで、新エネルギーの普及促進に努めた。 |

平成28年度 地球温暖化対策の取り組み実績

| | 団体名 | 事業の名称 | 実施月日 | 新規継続区分 | 実施場所 | 事業概要 |
|----|--------------|-----------------------------|----------------|--|------------------|---|
| 16 | 川崎市公園緑地協会 | 節電対策 | | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 | 公園緑地協会事務所 | 建物内の事務所以外の照明を消灯した。各施設及び事業所も節電を図った。事務所の一部に緑のカーテン（ゴーヤの植栽30m×4m）を設置して室内温度の低減を図った。 |
| | | 地球温暖化対策 | | <input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 | | 地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE」の賛同登録申請をしました。公園緑地協会の事業の一環として、緑化推進事業及び普及啓発事業として屋上・壁面緑化等の推進を図った。また公園内花壇への草花植付の拡大及び公園緑地での花と緑の講習会の実施等を行い、緑化の推進を図った。 |
| | | // 思い出記念樹「樹繫（きずな）」 | | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 | | 市民100万本植樹運動として思い出記念樹「樹繫（きずな）」の配布を行い緑の普及啓発を図った。 |
| | | // CC等々カエコ暮らしこフェア | | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 | 等々カ緑地内等々カ陸上競技場周辺 | CC等々カエコ暮らしこフェアに参加し、草花の種などを配布し、緑化推進を図った。 |
| | | // 「カーボン・チャレンジ等々カ」 | | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 | 等々カ陸上競技場 | CO2削減として、Jリーグ試合開催時に川崎フロンターレ・富士通川崎工場・川崎市・当公園緑地協会の4団体協同でリユース食器を活用する「カーボン・チャレンジ等々カ」事業を行った。 |
| 17 | 川崎市地域女性連絡協議会 | ダンボールコンポスト講習会 | 5月12日 7月14日 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より) | 教育文化会館 | 生ごみ堆肥化「ダンボールコンポスト」によるごみの減量推進。出来た堆肥を使い野菜や花を育てる楽しさも伝える。 |
| | | 廃食油の回収と石けん利用の推進 | 常時 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成11年より) | 教育文化会館川女連事務所 | 川崎市民石けんプラントが製造している安心安全な「きなりっこ」の普及 |
| | | ライトダウンキャンペーン/LEDキャンドルナイトの実施 | 6月22日 7月7日 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成24年より) | 川崎駅前集合住宅 | 20時から22時までロビーの照明を消し、LEDキャンドルを点灯する。地球環境のこと、平和な未来を考えるきっかけにしよう。ライトダウンキャンペーン呼びかけ団体に登録。キャンドルナイトについては平成15年より推進 |
| | | 環境問題講演会 | 7月17日 | <input checked="" type="checkbox"/> 新規 継続(平成 年より) | 教育文化会館 | 「美味しい料理を安く簡単に」講師 魚柄仁之助氏 多くの市民が料理を段取り良くすることで、安全な食生活と健康維持に繋がり、数字にできないCO2の削減となる。 |

平成28年度 地球温暖化対策の取り組み実績

| | 団体名 | 事業の名称 | 実施月日 | 新規継続区分 | 実施場所 | 事業概要 |
|----|----------------|--------------------------|-------------|--|--|--|
| 18 | 麻生区クールアース推進委員会 | あさお自然エネルギー学校 | 5/28、11/19 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成15年より) | 麻生区役所 | 地球温暖化対策等をテーマにした講演会等の開催 |
| | | 施設見学会 | 6/6 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成14年より) | 川崎マリエン(H2One)、川崎生命科学・環境研究センターLiSE、入江崎水処理センター、入江崎総合スラッジセンター | 地球温暖化対策に関連する施設への見学会の開催 |
| | | 太陽光発電説明会(設置相談含む) | 6/20、10/24 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より) | 麻生区役所 | 一般向けに太陽光発電設備設置説明会を開催 |
| | | 夏休み環境イベント「ソーラークッカーを作ろう」 | 8/2 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成25年より) | 麻生区役所 | 小学生向けの夏休み環境イベント |
| | | おひさまと遊ぼう | 9/17 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成14年より) | 麻生区役所(第3回あさお子育てフェスタに出展) | 太陽光を動力とする器具の実演等 |
| | | 出前授業 | 1/26 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成16年より) | 川崎市立麻生小学校 | 区内小学校への出前授業 |
| | | 麻生区民まつり | 10/9 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成15年より) | 麻生区役所 | ソーラークッカー等の展示、白熱電球とLED電球の消費電力の見える化などによる出展 |
| | | 自然エネルギーイルミネーション | 12/20~12/26 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成17年より) | 麻生区役所ロビー | 太陽光発電によるイルミネーション点灯 |
| | | 麻生区役所太陽光発電設備設置14周年記念イベント | 2/4 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成14年より) | 麻生区役所 | 麻生区役所に太陽光発電施設が設置されたことに伴う記念イベント |

平成28年度 地球温暖化対策の取り組み実績

| | 団体名 | 事業の名称 | 実施月日 | 新規継続区分 | 実施場所 | 事業概要 |
|----|----------------|---------------------|--------|--|--------|--|
| 19 | 「エコシティたかつ」推進会議 | 「エコシティたかつ」推進事業 | 平成28年度 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より) | 高津区役所他 | 高津区における環境まちづくりの取組を総合的に展開できるよう、区内の各種施策の方向性を明確にした、「エコシティたかつ推進方針（区民とともに協働で行う地球温暖化対策の取組を示す計画）」に基づき、方針に位置づけたアクションプランを、市民団体や区内企業、学校等と協働で推進する。 ●各種普及啓発活動の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・「エコシティたかつ」推進フォーラムの開催 ・「たかつエコシティツアー」の開催 ●「たかつの自然の賑わいづくり事業」の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・身近な森（緑ヶ丘霊園内の森）における保水力（土砂防災力）や、生物多様性の向上を図るための取組みを市民協働で実施（間伐、要注意外来生物（トキワツユクサ）の駆除など） ●「学校流域プロジェクト」 <ul style="list-style-type: none"> ・区内公立小学校等（16校）へ学校ビオトープを活用した環境学習支援を実施 ・学校ビオトープを活用した環境学習支援の指導、育成として、教職員向けの研修会等を開催（1回） |
| | | 「たちばな農のあるまちづくり」推進事業 | 平成28年度 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より) | 高津区内 | 橋地区の地域資源である「農」を活用した魅力アップ事業として、21年3月に策定した推進方針に基づき、参加と協働による取組を実施。 |
| | | 花と緑のたかつ推進事業 | 平成28年度 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成24年より) | 高津区役所他 | 区内各所にコンテナガーデンや花壇を設置し、その維持・管理を区民と協働で行い、花と緑のまちづくりを推進 |
| | | 高津区環境まちづくり事業 | 平成28年度 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より) | 高津区役所他 | 「エコシティたかつ」のアクションプランのうち、普及啓発関連の事業を展開する事業。 ●エコシティたかつ推進方針の普及啓発行動としての「身近なアクション」を提案し、参加を促す「おうちビオトープ大作戦」を実施。 ●エコシティホール化の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・川崎市地球温暖化防止活動推進センターとの連携による「エコシティホールツアー」の実施等により、環境啓発を行った。 |
| | | マルイファミリー溝口寄付金 | 平成28年度 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成22年より) | 高津区内 | 地域から取り組む地球温暖化対策等の支援として、マルイファミリー溝口のレジ袋削減への取り組みによる寄付金を高津区が推進する環境まちづくりの歳入として活用した。 |

平成28年度 地球温暖化対策の取り組み実績

| | 団体名 | 事業の名称 | 実施月日 | 新規継続区分 | 実施場所 | 事業概要 |
|----|--------------------|---------------------------|------------------------|---|------------------|--|
| 20 | かわさき市民共同おひさまプロジェクト | 協働事業 | 通年 | <input checked="" type="checkbox"/> 新規 | | 分譲マンションへの太陽光発電の設置促進のため、マンション管理組合のネットワークである「かわさきマンション管理組合ネットワーク」と連携し、試行的に高津区内のマンション管理組合の太陽光発電設置の提案を行った。結果的に提案は採用されなかったが、この反省を活かし、バージョンアップした提案を検討している。 |
| | | 川崎地域エネルギー市民協議会の構成団体としての活動 | 通年 | <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成27年より) | | 太陽光発電設置可能な川崎市の公共施設・民間建物を調査・検討した。神奈川県所有の公共施設への設置も検討するため、神奈川県の公共施設・民間建物を調査・検討した。 |
| | | おひさま1号機対応 | 随時 | <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成20年より) | 川崎市国際交流センター | <ul style="list-style-type: none"> 発電データを収集し、おおむね順調に発電していることを確認した。おひさまプロジェクトレターで報告した。 韓国富川（ぷちゅん）市からの訪問団の見学対応 市職員の方々が「行政民間協力の視察」で訪問された。屋上設置太陽光発電を見学し、市民の寄付による発電所であること等を説明した。 |
| | | おひさま2号機対応 | 随時 | <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より) | 川崎フロンターレ麻生クラブハウス | 太陽熱温水器の設置場所変更に伴い計測システムも変更された。新計測システム対応などを行った。 |
| | | イベント参加 | 7月3日 8月27日 9月24日 | <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成20年より) | | <ul style="list-style-type: none"> インターナショナルフェスティバルに参加 太陽光発電やソーラーッキングを実演し、来場者に自然エネルギーの有効性や必要性をアピールした。 <ul style="list-style-type: none"> 首都圏市民電力交流会 in 川崎に参加 当会の活動紹介を行い、市民電力連絡会参加団体と交流した。 <ul style="list-style-type: none"> おひさまフェス×星空上映会に参加 |
| | | 情報発信 | 随時 | <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成20年より) | | レター14号を作成し1号機・2号機寄付者に発送した。CCかわさきエコ会議やイベント及び川崎市地球温暖化防止活動推進センターでも配布。 |
| | | 行政や社会への提案・提言 | 随時 | <input checked="" type="checkbox"/> 新規 | | 川崎市の担当部局に対し、川崎市の公共施設の屋根貸しの有効性について提案・提言を行うために当該施設の事前調査を行った。 |

平成28年度 地球温暖化対策の取り組み実績

| | 団体名 | 事業の名称 | 実施月日 | 新規継続区分 | 実施場所 | 事業概要 |
|----|-----------------|--|--|---|---|--|
| 21 | グリーンコンシューマー普及会議 | エコショッピング・クッキングの推進 | 4/14、6/30、7/7、7/27、8/1、12/1、12/17 他 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成15年より) | 高津市民館、幸区役所、多摩市民館、プラザ橋 他 | 普及啓発活動を企画し、幸区役所、高津市民館、多摩市民館、プラザ橋等の「自主企画」「夏休み自由研究講座」「エコフェスタ」で行い、他に各種イベントに参加した。 |
| | | 学校への出前講座 | 6/3、9/28、1/16、1/30、2/6、他 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成15年より) | 下河原、新作、犬蔵、登戸、片平、他 | 「地球温暖化」「グリーンコンシューマー10原則」「エコショッピングクッキング」「食品ロス」「エコラベル」「旬と地産地消」「マイバッグ」「フェアトレード」に新規の「食べ物をめぐる旅」を加えてタウンテーブル方式で講座を行った |
| | | マイバッグづくり | 6/18、8/4、8/6、8/9、8/21、 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成12年より) | 渡田小学校、生田緑地等ワカ緑地、産業振興会館、幸区、他 | マイバッグに絵柄を描いて、買い物にマイバッグ持参を呼び掛けた。 |
| | | 「低炭素杯2017」で受賞 | 2月16日 | <input checked="" type="checkbox"/> 新規 | 日経ホール | モトスミ・プレーメン通り商店街と協働の「1店1エコ運動」が評価され「LIXI最優秀エコライフ活動賞を受賞 |
| | | プレーメン通り商店街との協働、1店1エコ運動の推進、夏休み自由研究、消費生活展、環境フォーラム、各区寺子屋事業、高津市民自主学級等各種イベントに参画 | 5/11、6/9、6/16、6/23、6/28、7/3、7/14、7/25、7/31、7/24、7/25、8/20、10/9、11/9 12/1、1/22、2/1、他。 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成14年より) | プレーメン通り商店街、国際交流センター、総合教育センター、高津市民館、溝ノ口駅自由通路、他 | インターナショナルフェスティバル、プレーメン通りエコ調査隊など行政や商店街、各事業体との協働、自主企画などでグリーンコンシューマーの普及活動を展開した。 |
| 22 | 学校法人 聖マリアンナ医科大学 | 共用部廊下等の照明LED化 | 5月、2月 | <input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成 年より) | 病院本館、体育館 | 病院外来廊下、体育館共用部を全てLEDランプに更新した。 |
| | | ターボ冷凍機更新 | 3月 | <input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成 年より) | 病院別館 | 経年劣化のため、高効率タイプに更新した。 |
| | | 蒸気のドレン回収率管理 | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より) | キャンパス全体 | 機器の点検の他、発生蒸気量と還水のドレン回収率を管理することで、蒸気、ドレン還水の漏れを判断し、漏れ箇所を修理することでエネルギーロスの削減を図った。 |
| | | 誘導灯LED化 | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成26年より) | キャンパス全体 | 劣化した誘導灯をLEDタイプに更新した。 |

平成28年度 地球温暖化対策の取り組み実績

| | 団体名 | 事業の名称 | 実施月日 | 新規継続区分 | 実施場所 | 事業概要 |
|----|--------------|----------------------------|-----------|--|-----------------|---|
| 23 | 学校法人 明治大学 | 「ECO ACT MEIJI 明治大学環境展」の開催 | 12月予定 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より) | 生田キャンパス中央校舎 | 環境保全にかかわる教育活動の一環として、教職員・学生へ環境問題・環境保全にかかわる情報とともに、本学の環境保全活動を紹介し、環境保全についての関心を高めるために実施した。 |
| | | 照明器具をLEDに更新 | 年度内 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成17年より) | ・体育館 ・屋外水銀灯 | ・体育館照明器具をLEDに更新した。 【水銀灯400W⇒LED 400W相当消費電力188W 16台】 ・外灯(屋外水銀灯) 【250W⇒250W相当消費電力87W 14台】 |
| | | 啓発活動の実施(掲示及びチラシの配布) | 6月中 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成14年より) | キャンパス全体 | キャンパスにおいて使用電力がピークを迎える6月、7月を省エネ月間とし空調及び照明に対する啓発及びOA機器の省エネ設定の徹底を掲示並びにチラシ配布により行った。 |
| | | クールビズの実施 | 5/1～10/31 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より) | キャンパス全体 | 省エネルギー対策等を更に促進するため、冷房の設定温度を維持するとともに、軽装による執務の実践を推進した。 |
| 24 | 慶応義塾大学 | | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成24年より) | 新川崎タウンキャンパス各研究棟 | ・基本的に、平成27年度と同様の以下の取り組みを継続的にしている。 ・義塾の節電目標の「平成27年度の使用量を超過しないよう抑制すること」を明確にし、キャンパス内にメールや掲示で周知している。 ・空調温度28℃以上設定(夏季)、20℃以下設定(冬季)を周知徹底している。 ・照明については、蛍光灯、外灯の間引きを継続している。 ・消費電力の効果のある空調機に随時変更している。 ・クールビズ(5月1日～10月31日)・ウォームビズ(12月1日～3月31日)を奨励している。 |
| 25 | ケイエスピー熱供給(株) | ケイエスピー熱供給(株) | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より) | 当施設内 | 施設内における使用区画外の照明灯スイッチ「断」の徹底 |
| | | // | // | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より) | // | 作業区画内の室温(28℃)維持管理の徹底 |
| | | // | // | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成27年より) | // | 施設内における常夜灯を省エネ(LED以外)型に変更 |

平成28年度 地球温暖化対策の取り組み実績

| | 団体名 | 事業の名称 | 実施月日 | 新規継続区分 | 実施場所 | 事業概要 |
|----|------------------|---------------------------|---------------------------------|--|----------|--|
| 26 | JFEプラリソース (株) | 容器包装プラスチックのリサイクル | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成12年より) | 全社 | 容器包装リサイクル制度に則り、各自治体から容器包装プラスチックを受け取り、高炉還元剤、コークス炉化学原料、材料リサイクルを行い、再資源化する。材料リサイクル製品の「NFボード®」は、低CO2川崎ブランドに選定されると共に、川崎メカニズム認証も取得している。 |
| | | リサイクルプロセスの効率化による省エネルギーの推進 | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成12年より) | 全社 | 容器包装プラスチック処理プロセスの効率化により、電気、Cガス、蒸気、化石燃料、用水の削減を図り、省エネルギーを推進している。 |
| | | クールビズ ウォームビズの実施 | クールビズ(5月～10月) ウォームビズ(12月～3月) | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より) | 全社 | クールビズでは空調の室温を原則28度、ウォームビズでは20度以下とすることを継続し、節電に努める。 |
| | | 事務所節電の実施 | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より) | 事務所 | 昼休みの全消灯、必要時以外の消灯により事務所の節電に努める。 |
| | | 工場見学の受け入れ | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成12年より) | 全社 | 年間500人を上回る国内外の見学者を受け入れ、当社の事業内容を紹介すると共に、容器包装プラスチックリサイクルについて理解頂き、資源循環、環境保全の大切さを啓発している。 |
| | | 川崎国際環境技術展2017への出展 | 2月 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より) | とどろきアリーナ | 市内環境産業を市内外に発信する市内最大規模の国際展示会に出展し、当社の事業内容を紹介することと共に、容器包装プラスチックのリサイクルについてご理解頂いている。 |
| | | エコプロダクツ2016への出展 | 12月 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成25年より) | 東京ビックサイト | 環境配慮型製品・サービスに関連した国内最大級の展示会に出展。JFEグループブースおよび川崎市ブースにて当社の製品を紹介し、リサイクルの概要や皆様のゴミの分別がリサイクルの「見える化」に繋がるか、わかりやすく説明する。 |
| | | グリーン電力証書 | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成27年より) | 全社 | グリーン電力証書を購入し、CO2削減に貢献する。バイオマス発電による電力20,000kwhを購入した。 |
| | | G7伊勢志摩サミットのカーボン・オフセットへ協力 | 5月 | <input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成 年より) | 全社 | G7伊勢志摩サミットのカーボン・オフセットへ協力した。 |

平成28年度 地球温暖化対策の取り組み実績

| | 団体名 | 事業の名称 | 実施月日 | 新規継続区分 | 実施場所 | 事業概要 |
|----|-------------------|--|----------|---|---------------|---|
| 27 | 昭和電工株式会社 川崎事業所 | アルミ缶リサイクル活動 | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成13年より) | 社内 | 全従業員参加で参加率100%（全員が毎月1缶以上回収）を目指して活動を行なっている。 |
| | | CO2ダイエット活動 | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成18年より) | 社内 | メニューの中から従業員自ら取組み項目を選択、1日削減量目標を決めて毎月実績を登録。 |
| | | プラスチックリサイクル設備 工場見学 | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成15年より) | 社内 | 年間を通じてプラスチックリサイクル設備の工場見学を実施（ホームページ、あるいは電話等で申込み） |
| | | 産業廃棄物削減、ゼロエミッション継続 | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より) ※ゼロエミッション | 社内 | 産業廃棄物の有効活用・再資源化を通じ、最終埋立処分量削減に努めており、平成23年よりゼロエミッション（最終埋立処分率1%以下）を継続して達成中 |
| | | 文部科学省主催「子ども霞が関見学デー」へ参加・ブース出展 | 7月28日 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成26年より) ※不定期 | 文部科学省 | プラスチック循環利用協会と共同で、プラスチックのキーホルダー作りを実施。（会場：千代田区 文部科学省） |
| | | 川崎区企業市民交流事業推進委員会・川崎区役所合同「川崎臨海部の夢発見!バスツアー」受入れ | 8月16日 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成?年より) ※不定期 | 社内 | 合計50名の親子がご来場。プラスチックリサイクル設備見学のほか、液体窒素を用いた化学実験を実施。 |
| | | 日本化学会関東支部「少年少女のための工場見学会」参加 | 8月26日 | <input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成 年より) ※不定期 | 社内 | 主に小学生向けに工場見学、化学実験を実施 |
| | | 川崎国際環境技術展出展 | 2月16、17日 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成20年より) | とどろきアリーナ | 川崎市主催「川崎国際環境技術展2016」出展予定。 |
| | | 川崎区企業市民交流事業推進委員会・川崎区役所合同 川崎環境Day 出展 | 3月27日 | <input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成 年より) ※不定期 | 川崎市役所 第3庁舎 | 「環境」に関するパネル展示、および体験型「学びのプログラム」として化学教室実施。（ドライアイスに水や石鹼水をかける実験、透明のアクリルケースにドライアイスの二酸化炭素を充満させてシャボン玉を浮かせる実験等） |
| 28 | 日本合成樹脂株式会社 | 省エネルギーの推進 | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より) | 工場・事務所 | ○ 燃料・スチーム・電力ともに、目標未達 ・加熱炉バーナー調整しるの問題・蒸留装置の稼働率の増加 ・夏季の冷凍機負荷増加等の問題により、目標を達成できなかった。 |

平成28年度 地球温暖化対策の取り組み実績

| | 団体名 | 事業の名称 | 実施月日 | 新規継続区分 | 実施場所 | 事業概要 |
|----|-------------------|------------------------|-----------|--|----------|---|
| 29 | ペトリファインテクノロジー株式会社 | 設備の更新活動 | 平成28年度 | <input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成 年より) | 本社工場 | (1)蒸気ボイラの更新 (2)冷凍機の更新 ※実施年度が来年度以降となった。 |
| | | 設備の改善活動 | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成25年より) | 本社工場 | (1)熱媒ボイラの補修・空気比調整によるボイラ効率の改善 (2)2次破砕機安定操業による電力削減 (3)晶析工程予冷の冷凍水から再冷水への変更 (4)晶析予冷再冷水化による冷凍機の1台運転 (5)EG絞り率向上によるEG蒸発の蒸気使用量の削減 |
| | | エネルギー使用の合理化活動 | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成26年より) | 本社工場 | (1)蒸気設備 スチームトラップの更新 (2)全体設備 保温の保全 「保温の確認はサーモグラフィーを使用して修繕・更新する。」 |
| | | ペットボトルケミカルリサイクル設備 工場見学 | 通年 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成20年より) | 本社工場 | 年間を通じてペットボトルケミカルリサイクル設備の工場見学を実施(ホームページ及び電話等で申込み)、2016年度で、約1,700名の来場を記録。 |
| | | 川崎国際環境技術展 | 2月16日・17日 | <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より) | とどろきアリーナ | 日本で唯一のPETボトルのケミカルリサイクルについて、DVD上映とクイズでPETボトルがリサイクル出来る大切な資源だということをご理解していただきました。 |